

一宮町長賞

ひろほ♡様/愛知県/17歳/男性/高校生/親にあてた手紙

第13回 芥川龍之介恋文大賞 応募用原稿用紙

お父さん、お母さんへ。普段は照れくさく
 と言えはいけど、ずつと心の中と思つてい
 ことがあります。小さい頃から、当たり前
 ににきばにいこ水こ、悩んだ時などは
 嫌な顔を一つもせずには話を聞いてくれ
 たり笑ったりしてはがら見守つていてくれ
 てありがとう。大人になつてきて、親だから
 つつこいつも完璧じゃないんだつて気が
 いたりも迷つたり悩んだりしながら自分
 を育ててくれたことだと思つて、あの頃
 よりもつと感謝が深くなりました。自分
 も時々イライラして冷たくあたつてしま
 ったり、気がま
 ずい空気になつたりすることがあるけど、
 本当はずつと大切に思つてるよ。これか
 ら先、考
 え方が違つたりがつかる日があつても、
 かりがくれた優しさや安心感はずつと自
 分の中心に残り続けます。まだうまく言
 葉にはびき
 いけれど、ちやんと自分の人生を歩め
 る人にな
 ったつて、少しづつでも国が返しがびき
 たりい
 本
 当
 に
 い
 つ
 も
 あ
 り
 が
 う。
 こ
 れ
 か
 ら
 も
 よ
 ろ
 し

くね。大好きだよ。